

## 第 1 回岩見沢市特別職報酬等審議会 議事要旨

- 1 日 時 平成 30 年 11 月 30 日（金） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 20 分
- 2 場 所 岩見沢市役所 3 階 第 1 会議室
- 3 出席者 飯田委員、熊尾委員、東海林委員、高松委員、千葉委員、松浦委員、村木委員
- 4 事務局 吉村総務部長、住吉職員課長、石塚職員課行政管理担当主幹、保科職員係長
- 5 会議等の内容

項目	発言者	発言内容等
委嘱状交付		市長から各委員へ委嘱状を交付。
委員及び事務局紹介	事務局	各委員及び事務局職員を紹介。
会長の選出	事務局	条例により会長は委員の互選となっているが、選出方法について提案いただきたい。
	委員	事務局一任
	事務局	高松委員にお願いしたい。
	各委員	了承
会長挨拶	会長	省略
職務代理者の指定	会長	職務代理者は飯田委員にお願いしたい。
	各委員	了承
諮問		市長から会長へ諮問。
市長挨拶	市長	省略
会議	会長	はじめに本審議会の会議及び会議録の公開、非公開についてお諮りしたい。
	委員	会議は非公開とし、会議録は委員の氏名を出さないかたちで、要点のみとして公開することによろしいのではないか。
	会長	他にご意見なければ、会議は非公開、会議録は要点記録方式とし、委員の氏名は掲載しないこととするが、よろしいか。
	各委員	了承
	会長	それでは事務局から資料の説明を願う。
	事務局	過去の審議経過、他市の報酬等の状況、財政状況などについて説明。
	会長	今後の審議の目途としては、本日を含め、3 回程度を予定し、年明けの 1 月には答申として取りまとめたいと考えるが、よろしいか。
	各委員	異議なし
	会長	今後の審議の進め方や資料の内容を含めて、各委員からご意見、ご質問をいただきたい。
	委員	常勤監査委員や教育長の給料の額はいくらか。また、給料の額はどのように決定しているのか。

事務局	常勤監査委員は56万円、教育長は60万円となっている。常勤監査委員の給料は、概ね任期を区切りとして、他市との均衡、一般職や他の特別職とのバランスを考慮し決定している。教育長は、特別職となったときに、一般職であったときの給料等と同等額に据え置く形で決定している。
委員	常勤監査委員や教育長の給料は他市と比べてどうか。
事務局	次回までに整理してお知らせしたい。
委員	前回、市長、副市長の給料を減額した理由について伺いたい。
事務局	当時は、地方交付税の減額や俸給表水準の引下げを要因とした財政事情により、道内のほとんどの市が本則より減額をしていたことを踏まえ減額をベースに議論が展開され、他市とのバランスなども考慮し現在の額に決定した。
委員	滝川市や美唄市、三笠市も当時は減額していたのか。
事務局	美唄市は当時と現在に変わりはないが、滝川市、三笠市については、当時は減額していた。
委員	本則と実支給の関係をどのように理解すればよいのか。
事務局	本来的には本則で定めるべきであるが、時限的な減額をする場合など、附則で定める手法がある。岩見沢市も他市の状況を踏まえ、当時は附則での改定を選択したところである。
委員	手当は本則で計算されているのか。
事務局	期末手当も減額後の給料月額で計算されている。
委員	10年間据置きだったのは、何か理由があるのか。
事務局	最近になって景気が上向きになり、一般職の給料も上がってきたため今回の開催に至ったが、長く空いてしまったのは確かである。
委員	定期的に開催しないと情勢を反映させた的確な判断ができないのではないか。
事務局	何年ごとが良いかは別にして、今後は定期的に開催していきたいと考えている。何年ごとが適当かなど、本審議会の中で合わせてご意見をいただきたい。
委員	2年に1回ぐらいは開催した方がよいのではないのか。
委員	今回の答申の中に、本審議会の開催のあり方についても、盛り込んでいただきたい。
委員	条例の中に市長と副市長の給料月額は明記されているが、常勤監査委員や教育長も明記することはできるのか。
事務局	条例を改正すれば金額を明記することは可能である。
委員	常勤監査委員と教育長の金額が明記されていないことに整合性がとれていない感じを受ける。
委員	特別職ということであれば、金額を明記した方がよいと思う。
委員	何年に1回かは別にして、議員定数を改正するというような場合には、本審議会を開催するというようにしてはどうか。
事務局	当市の条例では開催時期等は明記していないが、条例の規定として整理しなくとも、本審議会のご意見は真摯に受け止めた。
委員	特別職の状況に変化があった場合には本審議会を開催すべきというような文章を答申に盛り込めばいいと思う。
会長	ただいまの意見は、今後、答申をまとめていくにあたり、附帯意見として整理していきたいと思っております。

	委員	市長、副市長の年収はいくらか。
	事務局	給料と期末手当の合算で申し上げると、現在の支給ベースで市長が約 1,450 万円、副市長が約 1,200 万円である。
	委員	議長、副議長、議員の年収はいくらか。
	事務局	議長が約 800 万円、副議長が約 700 万円、議員が約 650 万円という状況である。
	会長	本日の審議はこの程度にとどめ、次回、具体的審議に入りたいと思うが、よろしいか。
	各委員	異議なし
	会長	委員の皆様からご連絡事項があればお願いします。
	各委員	特になし
	会長	事務局から連絡事項があればお願いします。
	事務局	次回の開催は 12 月中に開催させていただきたいと考えているが、日程については会長と協議の上、別途案内させてもらう。
	会長	年末にかけて忙しい時期のため、全員の出席がかなわない場合は、欠席した委員に事務局から経過等を報告することとしたいと思うので、ご理解いただきたい。
	各委員	異議なし
閉会	会長	それでは第 1 回岩見沢市特別職報酬等審議会を閉会させていただきます。 長時間ご議論いただき、ありがとうございました。